

# ほくってなに？



作 おかっぴ



あるひ ぼくは とつぜん  
じめんに ほうり出  
されちゃったんだ

ぼくは だれだっけ？

ぼくって なんだろう？

あたまを うって たいせつなことを わすれてしまった。







「あれえ いいものが おちてるぞ」

しらない おとこのこに こえをかけられた

「ほら あっぷりけに ちょうどいい」

どうやら ぼくは あっぷりけ というものらしい。





ぼくを むねに つけたまま おとこのこは うみへ いった。

あそびに むちゅうで ぼくのことを わすれてしまったみたい。

たいくつになって こっそり にげだした。





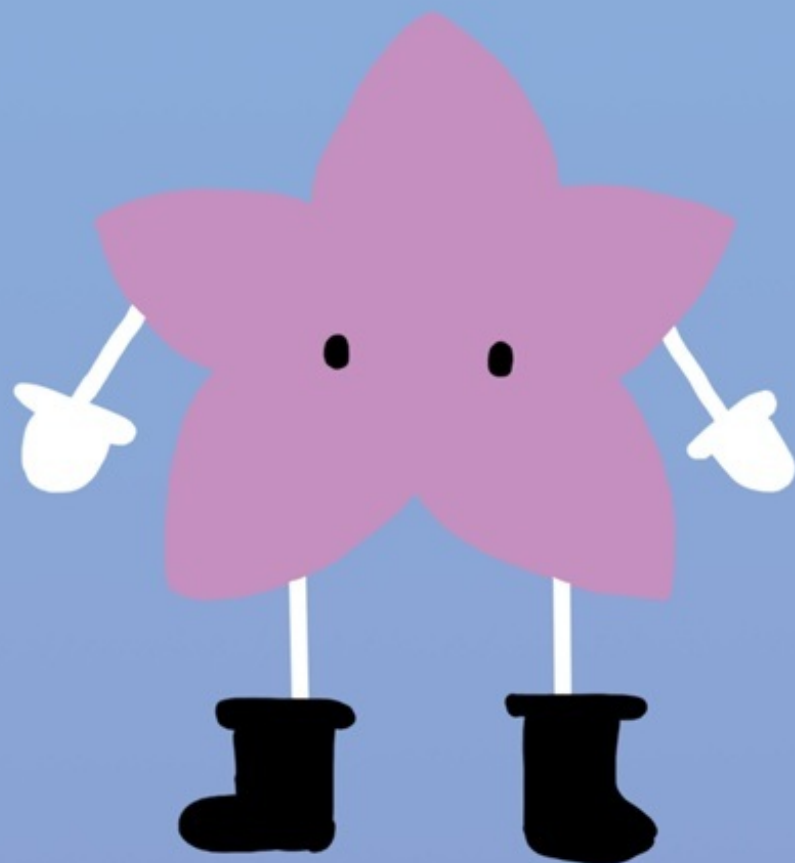
しばらくすると ぼくに

そっくりな やつを

みつけた。

「やあ きみは だれ？

ぼくの なかまなの？」



「ぼくは ひとで。

きみとは ちがうよ。

きみは ほしだろう？」

「ほし？

ほしって なあに？」



「そらを みてごらん。 あそこで ひかっているのが ほしさ。

「わあ みんな ぼくに にているね。

でも どうすれば あそこに いけるの？」

「すごく たかい やまに のぼれば とどくんじゃ ないかな」







ひとでくと わかれたあと

ぼくは すごく たかい やまを みつけた。

いっしょうけんめい あるきつづけて

とうとう やまの てっぺんまで のぼった。

でも とどかなかった。





ぼくは かなしくて ないてしまった。



そのとき やさしそうな おじさんが はなしかけてきた。

「きみは そんなところに いちやいけない。  
うちに おいで」

おじさんは ぼくが なんなのか 知っているみたいだ。



ぼくは ツリーの かざりだったんだ！

いまは とっても しあわせだよ。



## ぼくってなに？

<http://p.booklog.jp/book/55087>

著者：おかっぴ

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/mintgreen6/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/55087>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/55087>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ